

神奈川県教育委員会教育長 殿

県立小田原城北工業高等学校長

平成26年度学校評価実施報告書(定時制)

次のとおり学校評価を実施しましたので報告します。

学校目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価	学校評価
	具体的な手立て	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		
<p><教育課程> 幅広い学習ニーズに対応する教育の展開</p>	<p>①工業高校としての特色を生かした教育課程を編成するとともに、幅広い学習ニーズに対応できるようにする。</p> <p>②放課後の補習を中心に、各種資格試験の指導を実施し取得を支援する。</p> <p>③実習や課題研究で生徒一人ひとりにきめ細かい指導を行う。</p>	<p>・工業高校の特色を生かした教育課程の編成ができたか。</p> <p>・実技科目での身だしなみ指導や、資格取得のための情報提供及び受験指導の実施状況。</p> <p>・活動状況。</p>	<p>①少人数のクラス編成の利点を生かして、きめ細かい指導を実施した。3修制を希望する生徒のニーズにも対応することができた。</p> <p>②各種資格試験の情報を提供し、受験希望者に対して補習を、授業前や放課後に実施した。</p> <p>③実習等の科目では、少人数のグループに分け、確実な知識の習得と安全面に配慮した丁寧な指導を行った。</p>	<p>①生徒の状況を的確に把握し、基礎基本を確実に身に付けさせることができるように指導を継続していきたい。3修制希望生徒の指導も粘り強く継続していきたい。</p> <p>②生徒への受験の動機付けを積極的に行い、受験しようという雰囲気作りをしていきたい。生徒の受験勉強に対しても丁寧な指導を継続して行いたい。</p> <p>③1、4年工業技術基礎、2、3年実習において実施している細かい班編成を今後も継続して行い、様々な状況にある生徒一人ひとりに対応していきたい。</p>	<p>(学校評議員)(保護者)</p> <p>・3修制希望生徒への対応指導を引き続き粘り強く継続していただきたい。</p> <p>・様々な種類の資格試験に対応し、丁寧に生徒を指導されていると思う。生徒の意欲が向上するとともに知識や技術の幅が広がった。</p> <p>・選択科目の増加と職員の対応とのバランスが難しいところかもしれないが、できる限りご対応願いたい。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・生徒の状況を把握しながら、引き続き粘り強い指導をしていきたい。</p> <p>・生徒へ各種試験を紹介し、それを受験する準備を丁寧に指導し続けていきたい。</p> <p>・少人数指導の利点を生かし、生徒一人ひとりに合った指導を継続していきたい。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・3修制希望生徒には夏季集中講座を用意するなど継続的な指導を行う。</p> <p>・生徒へ各種検定の案内を行い、その受験までに個別指導を実施する。</p> <p>・個別の実習内容を用意し、安全に留意したきめ細かい指導を継続して行う。</p>

<p><生徒指導・支援> (1) ものづくりを通しての人づくり教育の充実</p>	<p>①あいさつや遅刻指導、交通安全などの指導を実施する。</p> <p>②生徒の登下校時などの校門指導や、全職員による校内外巡視指導を徹底する。</p> <p>③ものづくりの授業を通してあいさつや身だしなみ等の指導をし、同時にものづくりの楽しさを実感させる。</p>	<p>・指導の取組状況。</p> <p>・校内外巡視指導の取組状況。</p> <p>・幅広い学習ニーズに対応した、選択科目の設置ができたか。</p>	<p>・全職員で生徒情報を共有し、統一した指導を行った。</p> <p>・生徒指導・支援グループ職員と管理職で毎日校門指導を行った。また、校舎内外の巡回を毎日全職員が交代で実施した。</p> <p>・少人数のクラス編成の利点を生かし、実習の中でも基本的な生活習慣の指導を行った。</p>	<p>・車両通学申請書等を提出させ、車両の確認や交通法規を遵守することの大切さを指導している。任意保険へ加入することを指導していくことが課題である。</p> <p>・校門指導や巡回は生徒の状態や車両の運転状態も確認する良い機会でもあり、また地域住民とのコミュニケーションも図れるので継続して実施していきたい。喫煙に対する指導を粘り強く実施していくことが課題である。</p> <p>・基本的な生活習慣が身に付いていない生徒もいるため、家庭と連携をとりながら粘り強い指導を継続していくことが課題である。</p>	<p>(学校評議員) (保護者)</p> <p>・以前の生徒に比べて、学校での指導がしっかりなされている。挨拶や服装等きちんとしている。引き続き丁寧な指導を願いたい。</p> <p>・近年高まってきている近隣住民からの評価が、良い形で生徒の行動に波及している。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・交通安全教育を引き続き行い、安全を第一に指導していきたい。</p> <p>・毎日の校門指導、校舎内外の巡回指導は、生徒状況の確実な把握につながるため引き続き行っていきたい。</p> <p>・生徒の細かい変化を見落とさず、職員間で情報を共有しながら統一した指導を行ってきたい。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・交通安全教育を継続し、乗車指導を徹底していく。</p> <p>・毎日の校門指導、校舎内外の巡回指導を通して、生徒の変化を見逃さず、指導に生かしていく。</p> <p>・指導方針について家庭との共通理解を図れるように、常に連絡を取り合いながら粘り強く指導を行なう。</p>
<p>(2) 生徒一人ひとりに応じた教育支援体制の確立</p>	<p>①生命の尊重、他者への思いやりなどの道徳性を養い、生徒一人ひとりのニーズに応じた教育相談体制を確立する。</p> <p>②教職員一丸となった生徒指導により、基本的な生活習慣の確立と調和のとれた人間の育成を図り、規範意識やモラル向上に努める。</p>	<p>・ケース会議の実施及び教育相談コーディネーター・スクールカウンセラーの活動状況。</p> <p>・職員の共通理解と日常的な生徒指導の実践状況。</p>	<p>・教育相談コーディネータを中心に、教育相談体制の整備に努めた結果、個に応じた支援をすることができつつある。</p> <p>・全職員による生徒指導が実践できた。入校教育の段階ですぐに性教育に関する指導を行った。</p>	<p>・生徒一人ひとりが複雑な事情を抱えていることが多いので、個々に応じた丁寧な指導をしていくことが課題であり、時間をかけて粘り強く取組んでいきたい。定時制用に別途保健室を設置できるとより生徒へのきめ細やかな指導ができると考える。</p> <p>・生徒情報共有会を年2回全体で開催し、生徒へ同じ姿勢で対応しているが、規範意識やモラルの欠如した生徒が見られるために、引き続き粘り強い指導をしていくことが課題である。</p>	<p>(学校評議員) (保護者)</p> <p>・規範意識やモラルの欠如した生徒にも丁寧な指導を引き続きお願いしたい。今後も見守りながら指導をお願いしたい。</p> <p>・以前と比べて落ち着いた生徒が増えている。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・別途保健室を設置できるようにしていきたい。</p> <p>・生徒の状態の変化が大きいので、常にその変化を見逃さず、職員間で情報を共有し統一した指導を行っていきたい。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・相談室の利用状況等について養護教諭から定期的に報告を受け、生徒状況の把握に努める。</p> <p>・生徒情報共有会、ケース会議を通じて情報を共有し、生徒の状況の変化に対応していく。</p>

<p><学習指導・授業改善> 確かな学力の定着と学習習慣の確立及び学習意欲の向上</p>	<p>①・「学びなおし」により基礎学力の定着をはかり、一人ひとりの学習意欲を向上させる。 ・わかる授業をめざし、授業改善に向けて組織的に取り組む。 ・計画的な行事運営により、授業時間の確保に努める。 ・計画的に啓発講習等を企画し、学習習慣を見直すことで学習意欲の向上を図る。</p> <p>②興味・関心の持てる教材やエピソードを準備し、必要に応じて復習を取り入れながら基礎学力の定着を図る。また、プリント等を用いて作業をする力・考える力を育成する授業展開をめざす。</p> <p>③少人数編成の授業の利点を活用し、学力に応じた授業展開を行うことにより、基礎学力の定着と応用力の向上を図る。</p> <p>④自ら楽しく体を動かすことができるように少人数授業・選択授業を取り入れる。意欲関心を高め、ゲームの運営ができるようにする。また、自らの健康や環境問題に積極的に取り組む姿勢を育てる。</p> <p>⑤家庭や家族の意義について、主体的に考え学ぶことができるよう指導する。また、生活課題を解決するために必要な知識と技術を習得させる。</p>	<p>・生徒による授業評価の実施状況と具体的な授業改善策状況。効率的な日程計画により授業時間が確保できたか。</p> <p>・授業への参加状況やノート・プリント作業などの内容、定期試験による習得状況。</p> <p>・生きるための基礎的な学力を身につける。</p> <p>・出席状況と学習態度の結果。技能の上達や公正なゲームの運営ができたか。また、健康におけるさまざまな問題を解決し、関心を持って取り組むことができたか。</p> <p>・自らの生活を省みることでできたか。またそこから課題を見つけ主体的に改善することができたか。</p>	<p>・1年次で「高校数学入門」の授業を実施し、中学校段階からの学習を少しずつ確認した。</p> <p>・「生徒による授業評価」を、計画どおり7月に実施した。</p> <p>・月曜日に行事を行わないなど、各科目の年間授業時数確保に努めた。</p> <p>・授業前や放課後に中学校段階での学習が定着していない生徒への補習を行った。</p> <p>・1年次「現代社会」や2年次「世界史A」で、生徒が興味・関心を抱きそうな話題を提供させた上で、プリントやノートを提出させ、目標達成の努力をした。</p> <p>・4年次「原動機」、4年次「電力技術」で、個々の生徒の状況をプリントで確認し、細かく把握することができ、効果的な指導ができた。</p> <p>・一人ひとりがより一層の意欲関心を持って授業に取り組むことができた。生徒自身が自分の体の状態に関心を持ちさせるようにした。</p> <p>・家庭や家族について、自らと重ね合わせこれまでの生活を振り返らせた。</p>	<p>・「高校数学入門」の内容・指導方法等については、来年度も引き続き検討していく。</p> <p>・「生徒による授業評価」は、問題点を確認して来学期以降の指導に活用する。</p> <p>・授業時数確保については、さらに良い方法があるか引き続き検討していく。</p> <p>・補習等については、生徒の現状を分析して、より学習意欲を引き出す方法を模索していくことが課題である。</p> <p>・写真など視覚に訴える教材を提供し、生徒の学習意欲を喚起する方策を考える。基礎学力の定着とともに、向上心や学力の高い生徒が納得するような授業の実現に向けても創意工夫をする。</p> <p>・特に4年次では、就職、進学を控えた生徒たちに、もう一度基礎基本を確実に定着させる方法などを引き続き工夫していきたい。</p> <p>・今後も、一人ひとりが積極的にゲームに参加する意欲を維持できるように、工夫をした授業を検討していきたい。</p> <p>・基本的な生活習慣を確立し、健康な生活を送ることができるようさせたい。また、知識と技術を身に付けさせ、自ら生きる力を育てたい。</p>	<p>(学校評議員) (保護者)</p> <p>・生徒個々の理解の進度に応じて、きめ細かな指導を親身になって進めてくれてありがたい。</p> <p>・中学校段階からの学習をしっかりと振り返る「学びなおし」によって生徒が基礎学力を定着する努力を継続させてほしい。</p> <p>・社会人になって物事を理解するときに、基本事項が入っていないと、先に進まないことがよくある。目の前のことをしっかりと取り組む習慣をつけさせてほしい。</p> <p>・生徒の現状を踏まえて、そこからどのように教え始めるかが大切であり、繰り返し同じ教材を教えることも重要である。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・「学びなおし」を実施することで、基礎学力が定着しつつある。また、生徒の自己達成感を得られるように引き続き丁寧な指導していく必要がある。</p> <p>・年間を通じて計画的に授業時間を確保する努力を続け、授業前や放課後でも、基礎基本事項の個別指導を継続していきたい。</p> <p>・生徒が興味・関心の持てる教材を準備し、授業の中に考える力を育成していきたい。</p> <p>・少人数編成の授業の利点を生かし、生徒一人ひとりの状態に応じた丁寧な指導を継続し、就職や進学につながる技術を身に付けさせたい。</p> <p>・生徒の安全に配慮した指導を第一に考え、生徒が主体的に取り組めるように指導を継続していきたい。</p> <p>・生徒が基本的な生活習慣を身に付けることで、自分自身を大切にするとともに、他者にも配慮できるような社会性を身に付けさせていきたい。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・生徒が「わかった」という達成感を得られるような授業を継続的に実施していく。</p> <p>・生徒が興味・関心の持てる教材やエピソードを準備し、授業の中で考える力を育成する視点を大切にして実践していく。</p> <p>・今の学習と将来の仕事の関連性を丁寧に伝える授業を行っていく。</p> <p>・生徒が将来、健康で安全な生活を送っていけるように基礎基本の知識を身に付けさせていく。</p> <p>・社会性やコミュニケーション能力の育成を図り、他者との関係を構築できるように指導していく。</p>
--	---	--	--	---	---	---

<p><キャリア教育> 豊かな人間性と 社会性の育成</p>	<p>①部活動を活性化させ、地道に努力する精神を養う。生徒会役員の自主的活動を促す。</p> <p>②キャリア教育の実践を進め、主体的な進路選択に向けた指導の推進を図る。</p> <p>③工業各科・各学年団と連携して、生徒の進路希望に即したきめ細かいガイダンス、説明会を各学年実施する。</p> <p>④実習の中でキャリア教育に関する指導を行う。また、各学年で就業意識を高める指導を行う。</p>	<p>・生徒会の活動状況。</p> <p>・生徒の進路決定状況。</p> <p>・ガイダンス、説明会の実施状況。</p> <p>・実習の授業の中でキャリア教育を推進する。</p>	<p>・部活動は、原則的に全員加入となるように指導している。生徒会は、生徒主体の活動が困難なため、教員が支援しながら運営している。</p> <p>・生徒の進路希望に応じた支援を行うことにより、生徒たちの就職、進学への意識の向上が見られた。</p> <p>・機会あるごとに、生徒に社会への参加を意識させた取組みを行った。</p> <p>・実習の授業の中で具体的な職業意識の醸成を行った。</p>	<p>・部活動、生徒会活動ともに少しでも生徒が主体的に関われるような工夫を検討することが課題である。</p> <p>・インターンシップの意義等を生徒に周知し意識の涵養を図り、積極的に参加しようとする意欲を生む指導体制を確立する。</p> <p>・それぞれの段階に応じたきめ細やかな指導ができるよう、4年間を見通したプログラムを充実させる。</p> <p>・生徒のニーズを把握し、資格の取得等、専門高校の利点を意識させ、より効果的な指導ができるよう改善を進める。</p>	<p>(学校評議員) (保護者)</p> <p>・部活動に積極的に加入し、楽しい高校生活を送ることができるようご指導を願いたい。</p> <p>・インターンシップのスタート時点から、各科でそれぞれきちんと継続指導されている。社会で仕事をする楽しさや苦勞を学ぶことができるよい取組みだ。</p> <p>・インターンシップについては、地元企業との連携についての検討を進めてほしい。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・部活動や生徒会活動に少しでも主体的に関われるように、引き続き環境を整えていきたい。</p> <p>・生徒が4年間かけて自己認識を深め、適切な進路選択をし、自己実現を図れるように指導していきたい。</p> <p>・就職や進学への意識付けのために、資格の習得が有効であることを意識させ、生徒の自己実現の支援を続けていきたい。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・部活動や生徒会活動を通して経験の幅を広げて、他者とのコミュニケーション能力を育成していく。</p> <p>・インターンシップの機会を設定することで将来への夢を育ませていく。</p> <p>・各学年の発達段階に応じて、的確なガイダンスを継続させていく。</p> <p>・実習の意義と現在の社会の中での関わり方を、具体的に意識させていく。</p>
<p><地域等連携> 開かれた学校づくりと広報活動の充実</p>	<p>①年2回の地域貢献活動を行い、地域とのつながりを意識させる。</p> <p>②各種学校説明会や授業見学などを様々な手段でアピールし、説明会に参加しやすくする。</p>	<p>・地域貢献活動の実施状況。</p> <p>・各種説明会の参加状況。</p>	<p>・今年度も、2回地域貢献活動を実施し、地域の美化に努めた。</p> <p>・県立学校合同説明会や県西地区公私合同説明会で本校の特色を周知することができた。</p>	<p>・地域の方々に喜んでもらえる貢献活動はどのようなかを考え、充実させていきたい。</p> <p>・定時制の専門高校(工業)の特色、少人数により、生徒一人ひとりを丁寧に指導することができる点などの魅力を周知できるように引き続き努力する。</p>	<p>(学校評議員) (保護者)</p> <p>・年2回の地域貢献活動を始めて、地域住民とのコミュニケーションは良く取れている。</p> <p>・城北工業の生徒によるよい取組みを、地元自治会など地域にもっとアピールしてほしい。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・年2回の地域貢献活動を通して、地域の方々にも支えられて学校があるという意識を生徒にも持たせていきたい。</p> <p>・学校説明会等では、一人ひとりの相談に丁寧に対応し、学校の魅力を伝えていきたい。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・地域住民とともに学校があるという意識を持たせていく。</p> <p>・定時制の専門高校(工業)の特色を様々な場面でPRしていく。</p>

<p><学校運営・学校管理> (1) 安心安全な環境づくり</p>	<p>①防災体制を確立・維持する。安全指導と快適な教育環境を整備する。事故の未然防止や早期発見、早期解決に努める。</p> <p>②安全安心な実習授業の実施に向けた、工業関連施設設備の整備。</p>	<p>・防災訓練(地域・校内)の実施状況。 ・校内の教育環境の整備と早期の対策状況、集合時間を守り、安全で有意義な行事にできたか。</p> <p>・重大事故等の発生件数。</p>	<p>・各種訓練はスムーズに実施された。訓練が形骸化しないよう配慮した。防災計画改訂にあたって組織の機動性を見直し、また、地震以外の災害に対しても対応を見直した。 ・実習場の安全については、職員が随時点検、改善を実施。ガス溶接など特に危険度の高い箇所では使用前後に点検簿に記録した。</p>	<p>・引き続き高い防災意識を維持し、不測の事態に対応できる体制作りを推進する。</p> <p>・安全に実習が出来るように、引き続き機器の修理や更新をしていく。</p>	<p>(学校評議員) (保護者)</p> <p>・定時制での夜間に消灯しての避難訓練は、実際にやってみて分かる事も多いしよい訓練になったと思う。また酒匂川が近いので浸水や津波の訓練も継続して行ってほしい。 ・工業実習などの作業では事故が起きないように良く指導ができています。 ・地域の防災に係わる協力を今後もお願いしたい。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・工業実習に使用する施設設備のうち老朽化して修繕ができないものについて廃棄を一斉に行い、作業環境の改善を進めた。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・今後も老朽化した施設設備について、生徒の安全確保と作業環境の改善を最優先に整備を進める。</p>
<p>(2) 特別活動の充実</p>	<p>①キャリア教育・地域貢献・クラスの親睦・道徳教育・学ばなおし等をバランスよく組み入れる。</p> <p>②城北祭(文化祭・体育の部)、遠足などの行事に当たっては、安全面に十分な配慮を払う。また、こうした行事を通して、生徒間の交流を深め、社会性を育み、楽しく、安心できる学校生活を目指す。</p> <p>③集団行動や共同生活の体験をとおして高校生として望ましい態度や習慣を身につける。</p>	<p>・年間を通して計画的にLHRを取り入れる事ができたか。</p> <p>・行事の目的を理解しそれぞれの役割を果たし、交流を深めることができたか。</p> <p>・充実した計画を立て安全面や社会性を養うことができたか。</p>	<p>・LHRの年間計画にしたがって、学校行事(球技大会・城北祭・修学旅行・遠足)などのメンバー決めや計画、キャリア関係など定期的な内容を中心に行い、残った時間はクラスレクなどクラスの対応で実施している。</p> <p>・城北祭(文化祭)に、より一層生徒が自主的に参加できるようになるか、その取組みが課題である。</p> <p>・4年次での修学旅行になるべく多くの生徒が参加できるように、環境を整備し計画的な積立ての指導も行い、安全に実施していくことが課題である。</p>	<p>・職員の見解を聞きながら、問題点が解消されるように変更できるか検討し、適切な計画を作成する。</p>	<p>(学校評議員) (保護者)</p> <p>・文化祭などの行事に生徒達が互いにコミュニケーションをとりながらよく取り組んでいる。このような活動は社会性の育成に効果がある。 ・行事において生徒が生き生きと活動している。</p>	<p>(学校評価)</p> <p>・4年間の学校生活の中で計画的に、様々な行事を体験させ、他者との円滑なコミュニケーションが築けるように指導していきたい。</p> <p>・安全面に留意し、生徒が少しずつでも主体的に参加できる環境づくりをしていきたい。</p> <p>(改善方策等)</p> <p>・様々な学校行事等を通じてコミュニケーション能力の育成を進めていきたい。 ・生徒が自主的に参加できていくように、職員の事前準備を一層進めていきたい。 ・集団の中において、生徒自身がいかに行動するべきか、学べるような機会をとらえて継続的に指導していきたい。</p>